

生態環境評価・計画技術

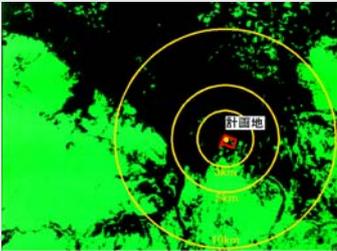
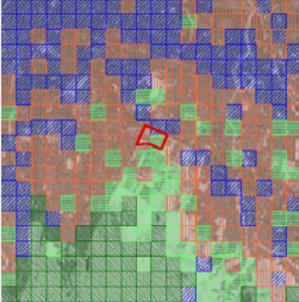
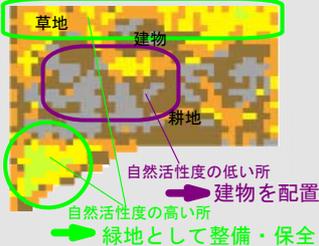
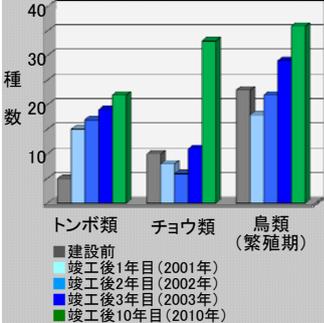


都市と自然をつなぐ生態系にやさしい環境づくりのための評価・計画技術

お客様のメリット

- 計画地周辺の生態環境を定量的に把握し、ビジュアルに表現します。
- 生態環境予測評価にもとづき、周辺環境に配慮した計画を提案します。

技術の特徴

広域	中域	計画地	フォロー
<p>■保全計画の基本方針策定</p> <p>周辺緑地の調査およびネットワーク解析から、保全の基本方針を策定します。</p>  <p>計画地周辺の緑地(5ha以上)の抽出例</p> <p>【適用技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■広域緑地解析手法 	<p>■保全のために必要な緑地の面積・種類の設定</p> <p>生態ポテンシャル解析により計画地の生態環境の目標を設定し、構成する緑地の面積や種類を決定します。</p>  <p>生態ポテンシャルマップ例</p> <p>■適用技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ■生態ポテンシャル解析手法 	<p>■保全計画の視点からのサイト計画の設定</p> <p>自然活性度分布解析から計画地内の自然活性度(緑の豊かさ)を表す指標を把握し、サイトプランを行います。</p>  <p>■環境緑化計画の立案</p> <p>緑地調査や自然植生から、風土に適し、生物多様性を促す緑地整備方針を策定します。</p>  <p>【適用技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■自然活性度分布解析手法 ■環境緑化計画手法 	<p>■竣工後のフォロー調査</p> <p>目標とした生態環境が実現されているかどうか、生息生物種の多様性を指標にフォロー調査を行います。</p>  <p>トンボ類 チョウ類 鳥類 (繁殖期)</p> <p>■適用技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ■フォロー調査手法 

- ・生態環境を「生物種多様度」「自然活性度」などにより定量的に解析します。
- ・開発および整備後の生態環境を予測します。

- ・解析結果をビジュアルに表現します。
- ・解析結果にもとづいた合理的な土地利用計画および緑地整備計画を行うことができます。

実績・事例



札幌ドーム

竣工:2001年5月

所在地:北海道札幌市豊平区羊ヶ丘

緒元:敷地面積 306,500㎡

建築面積 55,200㎡

述床面積 98,300㎡

機能:FIFA公認サッカー場、公式野球場
アミューズメントコンプレックス 他